

# 福賀小学校をよりよくするためのアンケート【教職員用】集計結果

令和3年7月実施

No.	評価内容	そう思う	少し思う	あまり思わない	思わない	わからない	評価					わからない
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	E
1	何事にも積極的に関わろうとする心を育てる教育に取り組んでいる。 (重点取組事項)	6	2	0	0	0		3.8	0			
2	自分から進んで表現する力を育てる教育に取り組んでいる。 (重点取組事項)	6	1	0	0	1		3.9	1			
3	積極性と表現力を育むという今年度の重点取組事項を、家庭や地域と連携して取り組んでいる。(重点取組事項)	4	3	0	0	1		3.6	1			
4	「きづく」「きめる」「かかわる」「やりぬく」の心や力の育成を意識し授業を行っている。	2	4	0	0	1		3.3	1			
5	わかりやすい授業を行っている。	4	3	0	0	1		3.6	1			
6	一人ひとりの学力向上に向けて取り組んでいる。	5	2	0	0	1		3.7	1			
7	家庭学習の進め方を具体的に示し、家庭と連携しながら家庭学習を進めている。	1	6	0	0	1		3.1	1			
8	地域の人やもの・ことにかかわる学習「ふるさと学習」に取り組んでいる。	6	1	1	0	0		3.6	0			
9	思いやりの心や規範意識を育てる教育に取り組んでいる。	3	5	0	0	0		3.4	0			
10	いじめのない学校づくり及びいじめの解消に向けて組織的な対応を行っている	6	2	0	0	0		3.8	0			
11	<b>児童の健康や体力の増進に向けて取り組んでいる。</b>	2	4	2	0	0		3.0	0			
12	<b>校舎内外きれいに掃除され、気持ちのよい環境を整えている。</b>	1	6	1	0	0		3.0	0			
13	施設・設備の安全対策に取り組んでいる。	1	7	0	0	0		3.1	0			
14	子どもや保護者が相談した時に、丁寧に相談にのっている。	5	3	0	0	0		3.6	0			
15	学級での子どもたちの取組の様子を丁寧に伝えている。(学年通信等)	4	4	0	0	0		3.5	0			
16	学校は、教育方針や学校の様子を丁寧に伝えている(学校・ホームページ等)	5	3	0	0	0		3.6	0			
17	学校は、ふるさとに愛される学校として、積極的に学校を地域に開いている。	3	5	0	0	0		3.4	0			
18	<b>学校は、行事等の見直しに取り組んでいる。</b>	0	6	2	0	0		2.8	0			
19	子どもたちの間に、いじめは起きていない。	6	2	0	0	0		3.8	0			
20	子どもたちは、丁寧な言葉づかいができています。	4	4	0	0	0		3.5	0			
21	子どもたちは、授業中、正しい姿勢で学習している。	2	5	0	0	1		3.3	1			
22	子どもたちは、授業でわからない時は、先生や友達に聞いている。	2	4	0	0	2		3.3	2			
23	子どもたちは、宿題を忘れず提出し、家庭学習の習慣が身についている。	2	2	1	0	3		3.2	3			
24	子どもたちは、学校のいろいろな場面で、「自分で考え、自分で行動」しようという姿を見せている。(チャレンジ目標)	2	5	0	0	1		3.3	1			
25	<b>子どもたちは、先生やお客さん、友だちに進んであいさつができています。(チャレンジ目標)</b>	2	4	2	0	0		3.0	0			
26	子どもたちは、無言で最後まで一生懸命、掃除に進んで取り組んでいる。(チャレンジ目標)	4	4	0	0	0		3.5	0			
27	子どもたちは、読書に進んで取り組んでいる。(チャレンジ目標)	2	4	1	0	1		3.1	1			
28	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	6	1	0	0	1		3.9	1			
29	各種会議の長さや回数は適切である。	2	6	0	0	0		3.3	0			
30	相談しあえ、認めあえる人間関係が職員間にできている。	3	5	0	0	0		3.4	0			
31	健全な勤務態勢・風通しのよい職場である。	2	6	0	0	0		3.3	0			
計		103	119	10	0	15		3.4				
割合		41.7%	48.2%	4.0%	0.0%	6.1%						

**【気付き等】**

○重点取組事項の内容についてできることが増えつつある○学習したことを、工夫して皆に伝えることができるように劇化したものを観てもらおう。作品(図工・生活)を観てもらおう等、発表する場を設定している。○場を捉えては「自分が考え自分が行動する」ことを意識させ行動に繋がるようにしてきた。当たり前のようなことでも指示をすぐするのではなく、「どうしたらいいと思う?」と問うことが増えてきた。●小規模校でも多様な視点や考え方にふれることができるよう、ZOOM等の遠隔授業が仕組めるとよい。教職員も視野を広げる機会を持てるとよい。●共通理解のないまま、物事が進んでいたり、保護者への配付物が職員には配られず様子が分からなかつたりすることがある。また、いろいろなことが急に決まるが、突然決まっても(小回りの良さ)ことに甘えている部分がある。●知らないうちに話しが進んでいたことが何度かあったので、職員間での共有をもっとしてほしかった。「チーム福賀」としてもっとまどまどしていけたらと思う。